



ROTARY
BRINGS
HOPE

ロータリーは
希望を
もたらす

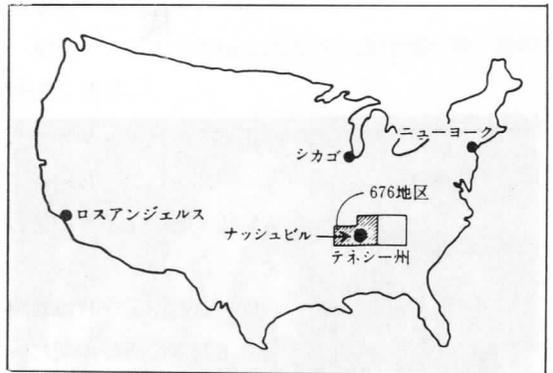


会長 山口篤之助 幹事 松田士郎 クラブ奉仕 市川輝雄 職業奉仕 庄司嘉雄 社会奉仕 布施隆夫 国際奉仕 中江 亮 青少年奉仕 塚原初男

出席報告：会員 76名 出席 49名 出席率 76.56% 前回出席率 79.69% 修正出席 60名 確定出席率 93.75%

アメリカ・テネシー州中・西部第676地区

G.S.E 歓迎会特集



団長 マーク テー・スミス
34才 弁護士

団員 ランディ・ブルワー
33才 新聞編者

団員 ジェームス デー・ハイアット
33才 大学教授

団員 ボブ・オースチン・ジュニア
30才 クレジットアナリスト兼
ローンレビューオフィサー

団員 ウォルター ガーネット ラッド 三世
26才 石油卸業会社副社長

G.S.E 歓迎挨拶

鶴岡R.C会長 山口 篤之助 君

G.S.E団長マーク・スミスさん、団員の皆様ようこそお出で下されました。庄内分区並びに鶴岡クラブでは心から皆様方を歓迎申し上げます。

7日夕刻山形空港に到着され、東根温泉へ。そして翌朝早く酒田市を訪問され、昨夜は日本へ来て初めてのホームステイは如何だったでしょうか？ご家族皆様方の暖かいおもてなしがあった事と思い

ます。

当クラブでもG.S.Eの受入れに際しましては、本年度の重要事業の一つとして国際理解と親善の為に、関係委員会の方々、会員の皆様のご奉仕とご協力によって準備をして参り、このような会を催す事が出来ました。どうぞ今夜は旅の疲れを忘れ、言葉は通じなくとも、心は通ずる事と思います。若い実

庄内空港の建設を推進しましょう

業人、専門職業人同志、時間いっぱいご歓談下されますようお願い申し上げます。

これから6週間程の予定で地区内各地を訪問され研究・見学される訳ですが、どうかお体には呉々も気をつけられ、山形・福島両県の良い思い出をお土産に、訪問の目的を充分果され、無事お帰りになれます事をお祈り申し上げます。

尚、前年度4月には当クラブより木村日出夫さんがG.S.Eに参加され、テネシー州西部第676地区の御地で様々施設を見学し、研究して参り、貴地区

クラブ会員、多くの方々やホームステイの家族の皆様より大へんお世話になった事をご報告ありました。改めて感謝申し上げます。

木村さんはそのご恩返しのためと思い、さっそくホームステイをお引受け下され、一生懸命奉仕してくれています。

又、本日の為にS.A.A、親睦委員会、国際奉仕委員会、会員の皆様、ホームステイをお引受け下されました方のご協力で厚くお礼申し上げ、簡単でございますが、歓迎の挨拶といたします。

挨拶



第676地区アメリカ・テネシー州のG.S.Eの皆様、よくおいで下さいました。

昨日は酒田、今日は鶴岡と、2日間の研修如何だったでしょうか。

米の里庄内を知るには、あまりにも時間が少なく、不可解な点もあったと思います。本部通達により当初計画が変更になり、3日間とはなりましたが、ここ庄内をスタートに、今後約1ヶ月余りの日程が待っております。どうぞ第253地区の実態と日本の現状を充分に見聞され、今

挨拶

分区代理 北 楯 学 君

後の国際ロータリー目標達成に御協力下さいますように希望致します。

なお、今回のG.S.E受入れに対し、各関係者の温かい御協力と、藤川さん、木村さんを始めホームステイ受入れの方々、並びに分区内の各クラブ会長・幹事を始め、会員各位の温かい御支援誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

又、本日は鶴岡クラブさんの御好意によりまして例会变更を致し、G.S.Eの方々との交歓会を合せで行ないます。どうぞごゆっくりご歓談下さいますようお願い申し上げます。簡単ですが挨拶と致します。

挨拶



私は英語を忘れた老人であります。貴国を3回訪ねております。南部では、テネシー州ナッシュビルには行きませんでした。フロリダのボガ・ラトン、アトランタ、ミシシッピー川、ニューオリンズ、ダラス、

挨拶

パスト・ガバナー 石 黒 慶之助 君

などを訪ねております。南部の広大な大地と開拓魂の旺盛さには驚きと敬服をおぼえました。それは若い力であります。

日本は小さい島国ですが、人口は多く、年寄りの多い国です。鶴岡市は日本の経済発展に少々遅れた田園都市であります。市民の心は優しく、古い文化に富む歴史の街であります。お米や魚、酒は日本で非常に美味しい所です。

皆さんは日本を良く勉強され、日米親善活動に一層のお力添えを願います。ドル安円高でお気の毒ですが、楽しい旅行をお祈りいたします。

第676地区直前ガバナーH.L.Wasson氏へよろしくお伝え下さい。

御訪問の挨拶

訪問団団長 マーク・スミス氏

皆さんこんばんは!!

私は、この度R.I 676地区G.S.E訪問団のチームリーダー、マーク・スミスです。

今夜、このような素晴らしいパーティーで皆様にお会い出来ることを光栄に存じます。

私共は昨日当分区に到着致しました。この地方に入って一番感動したことは、自然の素晴らしさと人情の深さでありました。そしてそれは、私共の故郷でありますテネシーと全く一緒なことに深く感激をいたしておるところであります。

今年のR.I会長のターゲットは“ROTARY BRINGS HOPE”であります。今から数十年前、ロータリーの創始者であるポール・ハリス翁が抱いた大いなる希望と同じように、私共も大きな希望を持って貴国を訪問致しました。

これからの5週間、当地区で色々な体験を致すこ

とでしょう。それらの貴重な体験を私共だけのものにする事なく、帰国してから、私共の仕事の仲間、地域の仲間に分け合って、それが将来、日米両国のより親密なる交友関係に寄与出来る様頑張りたいと思っております。

最後に、重ねて皆様の御友情と御厚情に深く敬意を表します。



会長報告

山口篤之助 君

昨晩鶴岡へおいでになりましたG.S.Eの方々の本日のスケジュールを申し上げます。

朝9時に市長へ表敬訪問し、約20分間、市長は鶴岡市のP.Rをされました。その後荘内銀行本店営業部へ立寄り、ドルの交換と部長やG.S.EのOBの本間さんなどから説明を聞いてきました。10時10分頃、鶴岡工業高専校を訪問、清水校長より通訳なしで学校の沿革について説明あり、校内の見学をさせていただき、お茶菓子をいただき11時40分頃まで、その他ダイエーを見学、食事後、午後1時頃、木村屋さんの工場を見学させていただき、専務より会社の歴史や経営の信条等お話しあり、ケーキをご馳走になり2時頃迄休憩し、玄関前でYBCラジオのイ

ンタビューあり、其の後、善宝寺の見学とご祈禱をしてまいりました。其の後、荘内日報を訪問し、1日中ビッシリスケジュールでございました。

G.S.Eスケジュール表

9月9日(火)	8:40	物産館前集合
	9:00	市役所訪問
	10:00	高専訪問
	11:00	ダイエー見学
	12:00	第一インで昼食
	13:00	木村屋工場見学
	13:40	YBCラジオ インタビュー
	15:00	善宝寺見学
	17:30	荘内日報訪問

- 18:00 鶴岡R.C例会出席（歓迎会）。終了後、ホームステイ
- 9月10日（水） 10:00 致道博物館前集合
致道博物館見学
物産館で買物
- 12:00 中国飯店でお別れ昼食会

委員会報告

国際青少年交換委員会

佐々木 詰彦 君

交換学生伊藤久美さんの帰国歓迎会について

1. 期 日 9月15日（日）P.M 6:00
2. 会 場 中国飯店
3. 登録料 3,000円

ゲ ス ト

分区代理 北 楯 学 君
 分区幹事 五十嵐 進 君
 温海R.C 今野 義 介 君 . 五十嵐 清 君
 酒田市四ツ興野 高橋 直子 さん
 酒田市亀ヶ崎 佐藤 善子 さん
 酒田市宮海 川俣 次郎 君
 本間 利雄 君 . 進藤 昇 君
 木村日出夫 君 . 松田 貞夫 君

ビ ジ タ ー

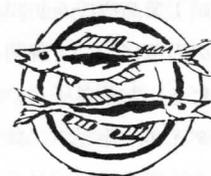
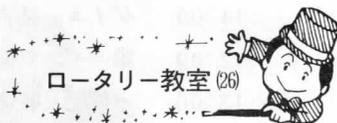
鶴岡西R.C 加藤 広 君 . 井上 彬 君
 加藤 有倫 君 . 佐藤 進一 君
 鈴木 次良 君 . 中沢 きよし 君
 大川 俊一 君
 立川R.C 星川 実 君

ータリークラブを結成しようと、当時ボストンに在住し、イギリスでタオル製造業を営んでいたハーベイ・ウィーラーと接触をはじめました。その後まもなく、ウィーラーと前出のアーサー・F・シェルドンそれにセイヤー・スミスの3人の努力で、ロンドンとマンチェスターにロータリークラブが誕生しました。

また、この年、ポール・ハリスは“ロータリー”クラブがすでに3月にアイルランドのダブリンに結成されていたことを知るにおよびびっくりしました。しかしその謎は、サンフランシスコ・ロータリークラブの元ロータリアン、スチュアート・モローがアイルランドにわたっていて、ダブリンとベルファストにクラブを結成したことを知ったときにとけたのでした。ポール・ハリスはモローに、ひきつづいてアイルランドの内外でロータリークラブ結成のため活動してくれるようたのみ、その結果、スコットランドのグラスゴーとエジンバラ、その他、イギリス国内でいくつかのロータリークラブがうまれました。

ロータリー運動は、ひとたび大西洋をわたると、急速に欧州諸国に広がっていきました。その結果、1912年に米国ミネソタ州デュールースでひらかれたロータリー大会で、ロータリーの正式な名称が「ロータリークラブ国際連合会」と変更され、さらに、1922年には、「国際ロータリー」とよばれることになりました。アメリカ以外から、はじめて国際ロータリーの会長がえらばれたのは、カナダのマニトバ州ウィニペッグのE・レズリー・ピジョンであり、1917年のアトランタ国際大会でえらばれました。

（次回に続く）



ロータリー小史 5 (1372回例会会報より続く)

1911年の後半、ポール・ハリスはロンドンにもロ